

理念と目的

倶楽部会員は、植物画を描きまたは
鑑賞することを通じて自然に親しむ心を涵養する。

倶楽部は、植物画を愛する会員の自由で

自発的な活動により、互いに研鑽し、
植物画の発展向上を図ることを目的とする。



ハボタン 犬島裕子

昨今、地球温暖化などの環境変化に伴い、自然保護が大きく取り上げられるようになり、植物や植物画に対する関心も一段と高まっています。倶楽部は設立以来、理念や目的のもとに着実な歩みを重ね全国各地の会員が国内外に活動の輪を広げています。



【出版図譜】

- 2004年 「日本の絶滅危惧植物図譜」 販売終了
- 2009年 「日本の帰化植物図譜」 販売終了
- 2021年 「日本の固有植物図譜」 販売中

活動と会員特典

日本植物画倶楽部展、巡回展や企画展を開催し海外との交流も進めています。

研修会、講演会を行うとともに、会報、News を発行し、会員同士の親睦がより深まるよう企画しています。

日本植物画倶楽部はボランティア、相互の協力で種々多彩な活動を続けてきました。是非ご一緒に未来につなげる活動にご参加ください。



ナンゴクウラシマソウ 西本眞理子

- ・会報「くさかや」を年1回、「日本植物画倶楽部 News」を年4回お届けします。また、投稿もできます。
- ・日本植物画倶楽部展に出品することができます。全出品作品は図録に掲載され、ホームページの会員ギャラリーにも掲載されます。
- ・研修会、講習会に参加できます。
- ・倶楽部の発行する図録や図譜を割引価格で購入できます。
- ・一般会員・家族会員は総会に直接または文書で発言、議決参加できます。(賛助会員除く)



アヤメ 堀越英雄



ノシラン 沖野由加子